

二〇二六年度 外国人留学生 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月23日(月)

次の文章を読んで、後の問いに日本語で答えなさい。解答は、解答欄に縦書きで記しなさい。

【引用部分は削除しています】

二〇二六年度 外国人留学生 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月23日(月)

【引用部分は削除しています】

(金田雄次『日本人の意識構造』による)

二〇二六年度 外国人留学生 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月23日(月)

問一 二重傍線部 a く e の漢字の読みを平仮名で書きなさい。

問二 破線部 アーコ のカタカナを漢字で書きなさい。

問三 空欄 [X] に挿入する語句として、最も適当なものを、①く③から一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 鼻と目 ② 香りと味 ③ 舌と目

問四 傍線部①「たれでも持ったような、この経験」とは、【A】の経験(料理の話題)と、【B】の経験(N君の話題)を指します。【A】の経験と【B】の経験の共通点を説明しなさい。

問五 傍線部②「猫を見て虎にしていたため、今度は虎を見ても猫と同じと思ってしまう」とありますが、どのようなことを意味していますか。後に書かれている「ヨーロッパの森」の例を使用して説明しなさい。

問六 傍線部③「ほどこして」とありますが、「ほどこす」という語を本文中と同じ意味で使った短文を作りなさい。ただし、「細工をほどこす」という表現にはしないこと。

問七 傍線部④「日本では騎馬戦は、ヨーロッパ的な意味ではもともと不可能だったのだ」とありますが、なぜそのように言えるのか、理由を説明しなさい。

問八 本文全体を踏まえ、あなたの出身国・地域の人たちが、日本のことを研究する際に注意したほうがいいと感じられる具体例を一つ書きなさい。また、なぜその例を挙げたのか説明しなさい。

二〇二六年度 外国人留学生 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

2026年2月23日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解答

問一

a	b	c	d	e
---	---	---	---	---

問二

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ

問三

--

問四

--

問五

--

二〇二六年度外国人留学生 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月23日(月)

問六

--

問七

--

問八

--

得点